



大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

12月号

平成26年 11月 28日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

40年の時をつないで

校長 小島 英樹

昭和49年4月1日、大泉第一小学校と大泉学園小学校から分離独立して、本校が開校しました。当時の本校周辺は、キャベツや芝生などの畑が連なり、豊かな自然に囲まれた穏やかな田園風景が広がる地域でした。

しかし、校舎南側には、東京と新潟とを結ぶ流通の大動脈である関越自動車高速道路が走り、騒音防止のための無機質な防音壁が校庭正面の視界を遮り、存在感を示していました。

やがて、開校時にはまだなかった校章や校旗や校歌が順次制定され、体育館やプールや校庭遊具も徐々に完成していきました。そして、本校児童の心のよりどころとなる“どろんこ山”が校庭南側に完成し、大規模な植樹と緑化とによって緑豊かな自然環境に恵まれた現在の姿へと整備されていきました。

この“どろんこ山”の完成により、関越自動車高速道路の防音壁は、四季折々の花々や草木で彩られ、学校全体に潤いと落ち着きを与え、子供たちをやさしく包み込んでくれました。

これらの本校沿革を辿るにつけ、この地に子供たちが生き生きと躍動する小学校を作ろうとの気運を盛り上げ、学校建設への情熱をたぎらせた多くの地元の皆様の熱き思いと、子供たちのためによりよい教育活動を展開しようと、大いなる使命感と責任感とに燃えた歴代の校長先生をはじめとするすべての歴代職員の方々の教育愛、そしてそれを支えてくださった保護者の皆様方に深い感謝と敬意の念を抱きます。

本校開校以来40年間の偉大な時の流れと、本校に様々な形で関わられた数多くの方々の思いを胸に、12月6日（土）「開校40周年記念式典」を挙行いたします。大切な節目の時を迎えて、積み重ねてきた時の重さをかみしめつつ、心新たに大北小の新たな一步を踏み出します。

「開校40周年児童集会」

特活主任 丹呉 早由美

開校40周年をお祝いした全校集会を12月3日に行います。威勢の良いかけ声と和太鼓の演奏の中、手作りの御神輿で体育館を練り歩くところからスタートです。各学年の歌や合奏、クイズや群読などの出し物で会を盛り上げます。全校児童の心が1つになって開校40周年をお祝いして集会を楽しむと共に、これからもみんなで仲良く、助け合ってふるさと大北小を守り、ますます明るく素敵な学校にしていこうとする気持ちをもつ会になってくれたらと思っています。

5年学力調査の結果報告

国語		平均正答率		《調査結果を踏まえた指導改善の方策》	
		大北小	東京都		
教科の内容	関心・意欲・態度	91	95	<p>平均正答率は、東京都と比べると「書く力」を除いて下回っています。特に、「読み取る力」や「解決する力」については他に比べても低い傾向が見られます。</p> <p>相手に聞きとってもらえるような話し方や大事なことを落とさずに聞く力、内容を正しく読み取る力を育てていくことに重点を置いた指導の充実をさらに図っていきます。また、基礎的な学習を重視し、漢字や言語について繰り返し練習し、定着を図っていきます。</p>	
	話す・聞く	75.9	77.3		
	書く	69.8	66.2		
	言語	74.9	79.2		
	読む	69.1	71.3		
読み解く力に関する内容	取り出す力	81.1	86.3		
	読み取る力	24.3	30.9		
	解決する力	38.7	40.7		
	教科合計	71.6	74.4		
社会					
教科の内容	関心・意欲・態度	89.6	87.6	<p>平均正答率が東京都と比べると、「知識・理解」「取り出す力」「解決する力」で下回っています。特に、「知識・理解」については大きく下回っている傾向が見られます。</p> <p>資料を活用したり、表やグラフから読み取ったことをりする力を育てていくとともに、その中で基礎的・基本的な内容や用語をおさえながら、理解を確かなものにしていく指導の充実をさらに図っていきます。</p>	
	思考・判断・表現	70.1	68.9		
	技能	77.5	75.5		
	知識・理解	70.2	76.6		
読み解く力に関する内容	取り出す力	62.2	64.4		
	読み取る力	46.8	45.8		
	解決する力	47.7	51		
	教科合計	68.6	70.5		
算数					
教科の内容	関心・意欲・態度	82.4	89.4		<p>平均正答率は、東京都と比べると全ての項目で下回っており、「技能」「思考・判断・表現」では大きく下回っています。</p> <p>課題解決場面では、既習事項と関連付け、振り返りを行ったり、繰り返し練習を取り入れたりするなど、基礎基本の定着を図ります。また、用具操作を取り入れたり、様々な考えを出し合ったりすることに重点を置いた指導を行うなど、少人数指導・習熟度別指導を通して、指導の充実をさらに図っていきます。</p>
	思考・判断・表現	57.1	65.4		
	技能	62.3	71.5		
	知識・理解	51.8	58.6		
読み解く力に関する内容	取り出す力	79.7	83.9		
	読み取る力	34.8	38.5		
	解決する力	30.2	34.3		
	教科合計	55.1	62		
理科					
教科の内容	関心・意欲・態度	91.1	91	<p>平均正答率は、東京都と比べると「関心・意欲・態度」「解決する力」を除いて下回っています。特に、「知識・理解」については他に比べても低い傾向が見られます。</p> <p>実験や観察などの体験を通して、結果からわかったことをまとめる力を育てていくとともに、予想と結果を比べたり、分かったことを確認したりすることで、理解をより深めていくことに重点を置いた指導の充実をさらに図っていきます。</p>	
	思考・判断・表現	56	58.3		
	技能	69.2	70.4		
	知識・理解	58.3	67.4		
読み解く力に関する内容	取り出す力	69.4	72.1		
	読み取る力	47.3	51.3		
	解決する力	50.9	48.9		
	教科合計	62.2	65.6		

6年学力調査の結果報告

平成26年度全国学力調査（4月22日実施）

国語A（主として知識）		平均正答率		
		大北小	東京都 (公立)	全国 (公立)
評価 の観 点	関心・意欲・態度			
	話す・聞く	69.1	74.1	72.4
	書く	73.9	75	72.2
	読む	74.7	72.9	68.5
	言語	72.3	76.1	73.7
平均正答率		72.4	75.5	72.9

国語B（主として活用）		平均正答率		
		大北小	東京都 (公立)	全国 (公立)
評価 の観 点	関心・意欲・態度	37.5	35.3	34.4
	話す・聞く	52.6	53.7	51.2
	書く	37.5	35.3	34.4
	読む	60.2	58.8	57.3
	言語	71.6	71.6	69.8
平均正答率		57.9	57.2	55.5

算数A（主として知識）		平均正答率		
		大北小	東京都 (公立)	全国 (公立)
評価 の観 点	数量や図形についての 技能	87	88.2	87.9
	数量や図形について の知識・理解	68.6	71.6	69.5
平均正答率		77.3	79.4	78.1

算数B（主として活用）		平均正答率		
		大北小	東京都 (公立)	全国 (公立)
評価 の観 点	数学的な考え方	53.1	50.9	47.8
	数量や図形につい ての技能	76.5	77.9	76.2
	数量や図形につい ての知識・理解	61.9	59.6	54.8
平均正答率		62.3	61.2	58.2

〈調査結果を踏まえた指導改善の方策〉

国語

調査の結果から、概ね全国平均を上回っています。しかし、知識と活用とを比べたときに、知識に関する内容で正答率が低い観点が見られます。特に「話す・聞く」の観点においては、東京都と比べると平均で5ポイント低くなっています。また、活用においては全ての観点で全国の平均正答率を上回っているものの、「話す・聞く」の観点だけが東京都の平均正答率を下回っています。

相手に聞きとってもらえるような話し方や大事なことを落とさずに聞く力を育てていくことに重点を置いた指導の充実をさらに図っていきます。

算数

調査の結果から、活用における「数学的な考え方」、「数量や図形についての知識・理解」の観点は全国の平均正答率を大きく上回っています。しかし、知識における2観点「数量や図形についての技能」「数量や図形についての知識・理解」については東京都、全国の平均正答率と比べてやや下回っています。

少人数指導・習熟度別指導を通して、課題解決ができるような算数的活動を取り入れたり、様々な考えを出し合い、教え合ったりすることに重点を置いた指導の充実をさらに図っていきます。

12月行事予定表

◎今月の生活目標:あそびどうぐをきちんとかたづけよう そうじのあとしまつをきちんとしよう
きょうしつやつくえの中をきちんとせいりしよう

日	月	火	水	木	金	土
11/30	1 全校朝会 6年連合音楽鑑賞教室	2 児童集会	3 開校40周年児童集会 4時間授業(教育会一斉研究会のため)	4	5	6 大北小開校40周年記念式典(6年生出席)
7	8 全校朝会委員会	9 個人面談① 4年生社会科見学	10 児童集会 安全指導 4時間授業(2年研究授業のため)	11 個人面談②	12 個人面談③ 3年生社会科見学	13 土曜授業公開(火曜時間割) 5年情報モラル教室(2,3校時) 4年1/2成人式(1,2校時)
14	15 全校朝会 避難訓練 6年防災授業(起震車体験)クラブ	16 個人面談④	17 けやき班集会 個人面談⑤	18 個人面談⑥	19 4時間授業(小中合同研究会のため)	20
21	22 個人面談⑦	23 天皇誕生日	24	25 全校朝会 給食終 大掃除	26 冬季休業日始	27

褒められた4年生

うれしいお電話を頂きました。お電話によると交差点を横断中に転倒し、自転車に積んでいた荷物を散乱させてしまった際、本校4年生児童がすぐ駆け寄って、声をかけ、荷物を拾ってくれたとのことで、たいそう喜んでおられました。クレームの電話かと思ったら、こういう内容だったので、2倍うれしくなりました。

ぜひ 家庭の協力も!

教員は、日々、児童の成長を手助けするために惜しみない努力を重ねています。時には、本人のことを思い、厳しい要求をすることもあります。例えば宿題。学習したことをより確実に定着させるために宿題を出しています。しかし、たまの宿題忘れは仕方ないにしても、常連さんになってしまっている児童がいます。宿題を忘れる→定着が不十分→分からなくなる→宿題をやる気なくなる・・・負のスパイラルに落ち込みます。どうぞ、大切なお子さんのために時間を割いて宿題を見てあげてください。また、忘れ物がないかの確認もよろしくお願いします。

お願い

周年式典・祝賀会参加、お手伝いの際小さいお子さんをお連れにならないでください。

副校長通信

注意をうけること

副校長 城崎 真

今、他人の子供に注意をしていただける方はどんどん減って来ています。

誰しも自分がしていることを否定される(注意を受ける)といい気分はしないことでしょう。そんな時、自分の行動を振り返り、謝り、行動を改めることができるのか、それとも、無視したり、笑って済ませたり、暴言を吐いたりして注意してくださった方にいやな気分を与えてしまうのか、大きな違いがあります。実は、学校に一通の投書がありました・・・。

相手の気持ちを考えられる人であれば、どんな気持ちで注意をしてくれたのかを考えることができます。小学生には難しいことかもしれませんが、注意を受けたら素直に聞ける子供に育てていきたいと思います。